

文化薫道

ぶんか
くんどう

◆其の百二十六

住宅街の中の巨石

この写真に写る巨石は、二日市北8丁目の住宅地にある「鯰石(なまずいし)」の一部です。車よりも巨大な石の



▲鯰石の胴部

塊は、閑静な住宅街に似つかわしくなく、その姿が際立ちます。

この巨石には、人々を困らせていた大鯰を、菅原道真公が太刀で成敗し、その結果、頭・胴・尾の3つに分かれ、石に変わったという伝説があります。

このような巨石にまつわる伝説は、全国各地に残っており、その姿の強烈なインパクトから人々は、特別な意味を見出してきたのかもしれませんが。

「鯰石」もその一つで、田んぼの中にポツンとたたずむ巨石のインパクトに、昔の人々は魅了され伝説が生まれたのではないのでしょうか。

その大きさは、言葉だけでは伝えきれないほどの迫力があり、人々に畏(おそ)れや神秘的な思いを抱かせたのかもしれません。「鯰石」は、自然のスケールの大きさと人の想像力が重なり合っ

て生まれた存在といえるのではないのでしょうか。

問文化財課

